

令和2年度第1学期を迎えて

今や、日本だけでなく世界中が新型コロナウイルスの影響を著しく受けています。人々への外出自粛要請と企業活動や経済活動の委縮、世界中で混乱が続いています。

ネット上では、様々な憶測が飛び交い、その中にある正しい情報までもが埋没してしまうかのようです。中には、社会の混乱をまるでもてあそぶかのような人たちも存在しています。

学校教育も大きな影響を受けていることは言うまでもありません。埼玉県に限って言えば、臨時休業期間が延長され、学校の再開が先送りとなりました。入学式は規模と時間を縮小しての実施となりますが、学校行事や部活動の大会などは当面の間、延期かあるいは中止とせざるを得ません。

これらのことに対応するため、県教育委員会や本校においては、授業や学校行事の見直し、計画の再立案などの検討を行っています。生徒の皆さんへ与えるマイナスの側面ができるだけ少なくなるよう、教職員一同協力して対応に当たっています。

現在は世界全体が新型コロナウイルス禍にあります。いつまでも続くわけがありません。必ず収まります。世間の間違った情報に踊らされることなく、一人一人が正しいと思われる行動をとってください。

具体的には、「正しく恐れること」です。新型コロナウイルスがこういった種類の病気なのか、その症状や対処療法、また、感染のメカニズムや感染しないための予防方法などいろいろな知識を得ることが大切です。そして、自分が感染しないためには具体的にはこういったことに注意しなければならないのか、不幸にして感染してしまったらどうすればよいのかなどです。

3密（密閉、密集、密接）をできるだけ避けること、手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染症対策を徹底することが大切です。疑わしい症状のある場合は出席停止とします。

3年生は、高校生活最後の年を迎えています。就職を希望する人は、7月からの会社見学などの後、9月16日以降に実施される入社試験があります。専門学校や短大・大学などを希望する人は、志望校を研究し、計画的な学習計画を立てて受験対策をすることが重要です。大学入試への英語民間試験の活用は多くの大学で採用されつつあります。大学入学共通テストへの記述式試験の活用は採点方法の観点から見直されていますが、「記述して答える」力は社会生活で必要とされていることに間違いありません。卒業までには、精神面も含めて様々な力を身に付ける必要があります。

3年生と2年生は、改正民法が適用される初めての世代となります。令和4年4月1日より改正民法が適用され、18歳から成人となるからです。高校卒業とほぼ同時に成人となることで、それまでの世代の人たちよりも高校在学中にたくさんのことを身に付けなければなりません。皆さんにはその自覚がありますか。

臨時休校はいつまで続くかはわかりませんが、この期間を無為に過ごすことのないよう一人一人が一日一日を大切に生きてほしいと願っています。

埼玉県立上尾鷹の台高等学校 校長 新井昌也